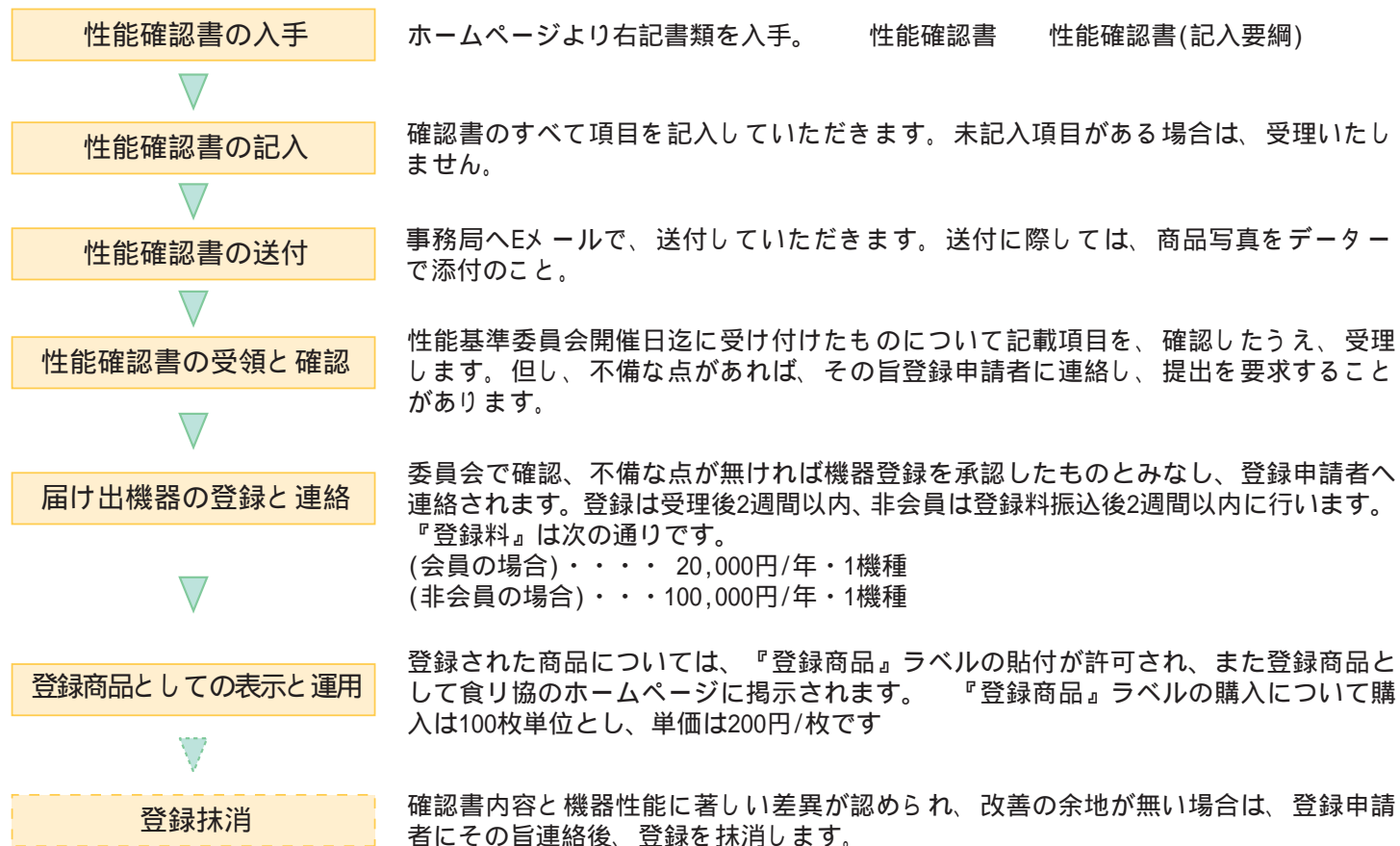


# 生ごみ処理機登録のしくみ



## 入会の案内

### 持続可能な循環型社会の構築と環境保全に寄与

食品リサイクル機器連絡協議会は、有機資源のリサイクルを推進するための業務用生ごみ処理機等の食品リサイクル機器に関する調査研究を行なうと共に食品リサイクル機器の普及発展を図り、もって持続可能な循環型社会の構築と環境保全に寄与することを目的としています。

### 事業内容

- (1) 食品リサイクル機器に関する技術の調査研究
- (2) 食品リサイクル機器に関する情報、資料の収集
- (3) 食品リサイクル機器に関する性能基準の検討・普及
- (4) 食品リサイクル機器の普及啓発活動
- (5) 食品リサイクル機器に係る関係者の連携協調の充実
- (6) 食品リサイクル機器に関する施策について政府その他関係機関に提言等を行なうこと
- (7) その他本会の目的を達成するために必要な事項

### 会費区分と会費

- (1) 正会員：食品リサイクル機器の製造又は、販売等の事業を実施し、又は計画中であって、本会の目的に賛同する個人、法人または団体  
年会費 24万円(4月～3月)
- (2) 賛助会員：食品リサイクル機器に密接な関係があり、本会の目的に賛同する個人、法人または団体  
年会費 20万円(4月～3月)

連絡先：食品リサイクル機器連絡協議会 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目10-7 ノグチビル5F  
TEL 03-3502-5972 FAX 03-3502-5973

ホームページ <http://park2.wakwak.com/~syokuri/>



食品リサイクル機器連絡協議会

## 食品リサイクル機器 連絡協議会のご案内

私たち協議会は環境問題に積極的に取り組んでまいります。

食品リサイクル機器連絡協議会ホームページ <http://park2.wakwak.com/~syokuri/>

# 設立の趣旨



会長 今井 靖人



食品リサイクル機器連絡協議会のロゴにある「JAFREC」は「Japan Food Recycling Processor Committee」を表します。

循環型社会の構築が求められている中で、食品の製造・調理過程や流通・消費段階で発生する食品廃棄物の処理による環境への負荷が、深刻な社会問題になっています。

当協議会は、これら食品廃棄物の有機性食品循環資源のリサイクルを推進するため、業務用生ごみ処理機等の食品リサイクル機器に関する調査研究を行うとともに、その普及を図り、持続可能な循環型社会の構築と環境保全に寄与することを目的として設立されました。食品リサイクルの関係省庁である農林水産省・環境省・経済産業省のご指導を頂きながら、当協議会は目的達成に向かって日々邁進しております。

# 食品リサイクル機器連絡協議会の概要

## 活動内容

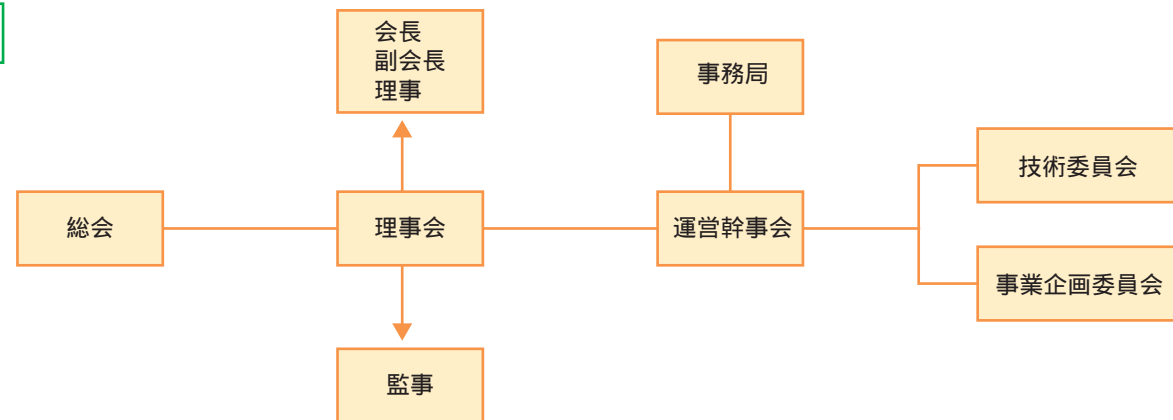
- |                                  |                          |
|----------------------------------|--------------------------|
| 食品リサイクル機器に関する技術の調査研究             | 食品リサイクル機器に関する情報、資料の収集    |
| 食品リサイクル機器に関する性能基準の検討・普及          | 食品リサイクル機器の普及啓発活動         |
| 食品リサイクル機器に係る関係者の連携協調の充実          | その他本会の目的を達成するために必要な事項の検討 |
| 食品リサイクル機器に関する施策について政府その他関係機関への提言 |                          |

## 協議会の構成

協議会は、本会の目的に賛同する以下の資格の会員をもって構成されています。

- 正会員：食品リサイクル機器の製造又は販売等の事業を実施し、又は計画中であって、本会の目的に賛同する個人、法人または団体。  
賛助会員：食品リサイクル機器に密接な関係があり、本会の目的に賛同する個人、法人または団体。

## 組織図



# 性能基準

汎用型の業務用生ごみ処理機の性能に関する表示項目及び評価方法からなる性能基準を業界の自主基準として定め業務用生ごみ処理機の利用者である食品関連事業者の機器の選定に資することとする。

性能基準には以下の項目が規定されています。

- |                                      |                  |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 基本的考え方                            | 3. 評価方法          |
| 2. 機器の性能に関する表示項目                     | 4. 機器の設定に関する表示項目 |
| 1 標準処理量                              | 1 サイズ            |
| 2 標準処理時間                             | 2 電源             |
| 3 定格消費電力                             | 3 使用温度範囲         |
| 4 減質量率                               | 4 機器重量           |
| 5 ランニングコスト                           | 5 設置可能場所         |
| 6 騒音                                 | 6 機器主要材質         |
| 7 臭気                                 |                  |
| 8 ユーザーのメンテナンス項目                      |                  |
| 9 給水/排水設備                            |                  |
| 10 安全対策/保護装置                         |                  |
| 11 『加熱を伴う業務用生ごみ処理機における安全対策指針』に対応する項目 |                  |



新性能基準により登録された業務用生ごみ処理機には、左記の食リ協登録商品のステッカーが貼られています。

平成18年10月より実施

詳細に関しましては下記ホームページに掲載しております。

食品リサイクル機器連絡協議会ホームページ <http://park2.wakwak.com/~syokuri/>

# 参加企業一覧

- |                   |                        |               |
|-------------------|------------------------|---------------|
| ・(株)泉精器製作所        | ・高木産業(株)               | ・松下電器産業(株)    |
| ・(株)エヌ・ティ・ティ エムイー | ・中部ドラム罐工業(株)           | ・(株)山武        |
| ・オグラ金属(株)         | ・(株)中京医薬品              | ・品川通信工業(株)    |
| ・三洋電機(株)          | ・(株)テックコーポレーション        | ・ノーリツ鋼機(株)    |
| ・新日本石油(株)         | ・東京ガス(株)               | ・(株)テクニカルスチール |
| ・ダイニチ工業(株)        | ・ブリヂストンプラントエンジニアリング(株) | ・(株)エントロン     |